

モンテッソーリ教育について

モンテッソーリはイタリアで生まれて女医さんから教育者になった人です。モンテッソーリは、子どもとの関わりの中から子どもは自分で自分を成長させていく「自己開発力」とか「自己教育力」があることを発見しました。ともすると大人は「まだ子どもだから」と見下ろして最初から「出来ない」という前提で、子どもに手を出しすぎたり、教え込んだり、枠にはめようとしたりしがちです。幼児期の子どもにとって必要なのは知識を早い時期に教え込んだり、管理されて表面的にいい子になることではありません。子どもが生まれながらに持っている「自己開発力」が存分に発揮できる環境と出会い、そこで自己を確立していくことです。整えられた環境の中で「一人ひとり自分のやりたい物を自分で選んで、一生懸命関わっていく」それがモンテッソーリ教育です。保育者はいつでも先頭にたって、子どもをぐいぐい引っ張っていくわけではありません。なるべく子どもに活動を任せて、子どもが一人で出来るように、最低限の手助けをします。保育者の一番大きな役割は、子どもの自己開発力の対象となる「環境」を構成することです。

- * 0歳から2歳にかけては、自立を目指して身体を十分に動かしていきます。
 - * 3歳から6歳の間は0～2歳までに培った事を発展させていく時です。知性に目覚めて、自分に合った物へ挑戦していきます。
- 日常生活の練習 感覚教育 言語教育
算数教育 文化教育



「のり貼り」 「メタルインセツ」 「移動五十音の箱」

子どもの才能は、「敏感期」で決まります

敏感期という言葉をご存知ですか？ これは、何かを敏感に感じ取る時期のことをいいます。幼児期は、運動・感覚・言語など感受性が特別に敏感になっている時期です。人間が大人になるまでの間は、様々な能力を獲得していきます。あることを獲得するまでに、内面からのエネルギーが、あふれてくるこの時期に、適切な環境が与えられると、自分では無意識のうちに、その能力を楽々と、しかも確実に身に付けることができます。この時期を逃さずに、整えられた環境の中で教育されていきます。

保育園の概要



名 称

くるみ保育園

所在地

〒810-0032
福岡市中央区輝国1丁目11番24号
TEL 092-531-4022
FAX 092-531-9650

法人創立年月日

昭和42年3月18日

事業認可年月日

昭和42年6月1日

園 長 横尾 洋子
定 員

150人 乳児から就学前児童
0歳児 15名 1歳児 20名 2歳児 25名
3歳児 30名 2歳児 30名 5歳児 30名

職員数 39名

特別保育の実施 障がい児保育 延長保育(1時間)
職員への研修実施

職種経験に基づき各自の仕事のレベルを高めるために
すべての職員に実施

嘱託医 中尾小児科

開園時間

月～金 午前7時から午後6時まで(延長1時間)
土曜日 午前7時から午後6時まで
短時間保育 午前9時から午後5時まで
休 園 日 日曜日・国民の祝日・休日
 年末年始(12月29日～1月3日)

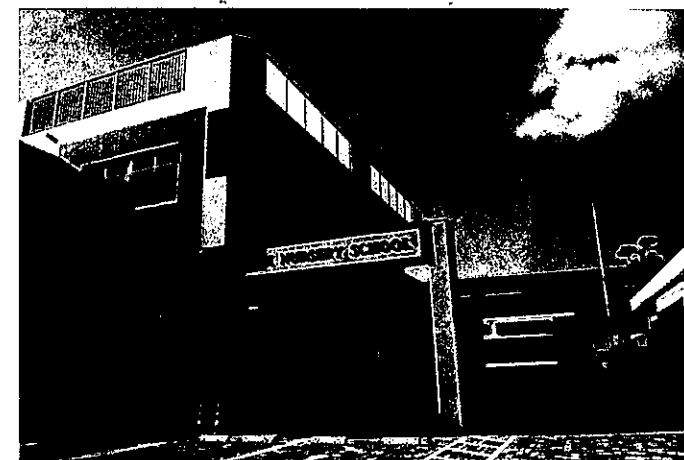
施設の概要

敷地面積 1,379.2 m²
建築面積 998.23 m²
屋外遊技場面積 720.43 m²
構 造 鉄筋コンクリート造、2階建、一部3階建

職員体制

園長1人、主任保育士1人、保育士25人
栄養士1人、調理員8人、事務員1人
その他2人、嘱託医1人

(国の最低基準以上の職員を配置しています)



事業者

事業者の名称 社会福祉法人チャイルドハウス会
代表者氏名 理事長 横尾 健次
法人の所在地 福岡市中央区輝国1丁目11番24号
法人の電話番号 092-531-4022
定款の目的に定めた事業 第2種社会福祉事業

事業の目的

児童福祉法に基づいて、乳児及び幼児の保育事業を行うこと

運営方針

平和を愛する心を持ち健全な社会人として自主自立して
いける基礎作りを目指す
園と家庭が協力し合って健全な育成に努める



保育目標

◎主体的に行動し協調性のある子

- ・自分で伸びていこうとする力を引き出す様、環境を整え、主体的にモンテッソーリの お仕事、あそびなど、生活する中で心を満たし、自分に自信を持つ。
- ・人を信頼し、協調する心を養う。
- ・当番活動を通し、責任を持ってやり遂げようとする力を育む。

◎感性豊かで思いやりのある子

- ・異年齢児や地域などの様々な人との関わりの中で、相手の思い、または状況に気づき、周りに配慮する心を養う。
- ・自然の世界に多く触れ豊かな体験を通して、自然に対する知的興味や関心を育て、思考力・認識力を培い、科学的に観察する力を養う。
- ・歌、手遊び、リトミック楽器遊びを通して、音楽を楽しみ言葉や音の美しさ、表現する喜びを味わい感性を養う。

◎心身ともに健康でたくましい子

- ・食事・排泄・睡眠・着脱衣・清潔・安全・挨拶などの基本的習慣や、態度を身に付け、生きていく力を養う。
- ・自分の身体に興味を持ち、薄着での生活を心掛け、十分に体を動かすと共に、運動・遊び・お仕事を通して忍耐力・精神力を養う。

クラス編成

年齢	年齢別クラス名		縦割りクラス名
0歳児	もも組	—	
1歳児	たんぼぼ組	1・2歳児	くまクラス
2歳児	すみれ組	1・2歳児	ぞうクラス
3歳児	ばら組	3・4・5歳児	Cクラス
4歳児	ゆり組	3・4・5歳児	Bクラス
5歳児	さくら組	3・4・5歳児	Aクラス

保護者の負担について

(1) 保育料は福岡市が決定します。

(2) 実費徴収

保育料の他に保護者にご負担頂くもの

① 年度はじめに年間教材 年齢によって違いますが
以上児 6,500円 未満児 4,000円程度です。
月々の負担はありません。

② 通園リュック 3,800円 2歳児から

③ 鍵盤ハーモニカ 5,500円 4歳児から

④ 絵本代 毎月400円程度

⑤ 貸しおむつ代 もも組 1組44円 月額4,000円程

⑥ 制服・体操服 3歳児から

(3) 延長保育料

月極 5,000円 1回500円

一年間の行事

4月 入園式	7月 夜の保育 (さくらゆり)	10月 お楽しみ会 秋祭り	1月 ちびっ子音楽会 (さくら)
5月 お楽しみ会 個人懇談 歓迎遠足	8月 プール遊び	11月 秋の遠足 (老人会交流会) 餅つき 消防署見学	2月 豆まき 観劇会 保育参観 スケート教室 (さくら)
6月 保育参加 歯科検診	9月 内科検診 運動会	12月 お遊戯会 老人会交流会	3月 お別れ会 ひな祭り会 お別れ散歩 卒園式 内科検診

※ 毎月行われる行事
身体測定 避難訓練

保育園の一日

0. 1. 2歳児		3. 4. 5歳児	
朝の受け入れ 7:00 ~	視診、触診 モンテッソーリ教育による 自主的活動	7:00 ~ 朝の受け入れ	視診、触診 着替え
あつまり 朝の会 10:00	うた・手遊び 戸外遊び・リズム遊び 散歩・運動・言葉遊び	8:45 戸外遊び	集まり・体操
昼食 11:00		9:50 モンテッソーリ教育による 自主的活動	
午睡 12:30		11:20 朝の会 出席調べ 昼食	片付け 歯磨 戸外遊び
		13:30 午睡 3歳児のみ 4歳児9月まで その後集団活動 5歳児集団活動	
おやつ 15:00	戸外遊び等 16:00	15:00 おやつ	16:00 帰りの会 16:30 戸外遊び等
		16:45 帰りの準備 集まり・順次降園	17:00 帰りの準備 順次降園
	延長保育 18:00	18:00 延長保育	
閉園 19:00		19:00 閉園	

縦割り保育について

1~2歳児 3~5歳児による縦割リクラスが主となって生活しています。「縦割リ保育」は異年齢クラスの子も達が、ひとつのクラスで互いに刺激し、教えたり、教えられたりと学び合いながら、生活を共にしていきます。園生活は縦割リクラスが基本となり、モンテッソーリ教育を通して子ども達の自発的活動を中心として行っています。日々の園生活の中で、大きい子は、小さい子のやっている事を助け、基本的な生活習慣などのまだ出来ていないところを、理解し、やさしさや思いやりを持って面倒をみます。

小さい子は大きい子のやっている事をよく見て、見習おうとし“やる気”を起こします。縦割リによって、異年齢同士の遊びが盛んになり、遊びの楽しさや、ルールを教え合うことで人間関係をより深めていきます。

子どもにも子どもの人格があります。
美と品位に満ちた創造的精神が備わっていて
決して消し去ることは出来ないものなのです。

マリア・モンテッソーリ

課内指導 専門の先生に教えていただきます

内容	対象年齢	指導日	目的	指導者
英語	3・4・5	月曜日	英語に親しんで遊ぶ	ポビー先生
体育	3・4・5	水曜日	体力の向上を図る	亀井先生
音楽	4・5	金曜日	楽器に親しんで 楽しく演奏する	山畑先生

※この時間は年齢別保育となります

給食について

栄養のバランスを第一に考えて作成した献立に基づき、適切に実施して、偏食の矯正に努め、乳幼児の健康促進を図るようにしています。

〈もも組0歳児〉 乳児・・・授乳(一人一人に合ったミルク使用)

離乳食 完全給食(主食・おかず) おやつ(午前・午後)

〈たんぼぼ・すみれ組 1・2歳児〉 完全給食(主食・おかず)

おやつ(午前・午後)

〈ばらゆり・さくら組 3・4・5歳児〉 給食・・・おかずを提供。

主食(ご飯・パン)は持参。 おやつ(午後のみ)

アレルギー等へ対応

アレルギーが疑われる場合、医師の診断書(または指示書)を保育園に提出してください。個別にご相談の上 診断書(または指示書)に基づき当園で除去可能な物は除去食・代替食で対応致します。

保護者の方へは毎月月末に翌月の献立表をお配りします。